

Automotive
Software Expo

オートモーティブ ソフトウェア エキスポ

SDV時代に向けての自動車開発と
ソフトウェア技術の専門イベント

はじめに

昨今、コネクテッドカー、EV、自動運転などの普及や開発が進む中、自動車ソフトウェアの重要性がますます高まっております。

このSDVやCASEといった流れは、自動車のみならず、周辺のソフトやサービスにも発展が期待されるため、自動車業界内外において新規参入も相次いでいます。

ものづくりの歴史と共に歩んできた組込み/エッジテクノロジーの総合展「EdgeTech+」にて初開催

した本展は業界内外から高い注目を集めました。第2回目の開催となる今回も自動車開発における最

新のソフトウェア技術にフォーカスを当て、関連の技術、製品、情報が一堂に介す場を目指します。

是非、本企画に賛同いただき、積極的なご参加をお願いいたします。

コンセプト

事業変革期の今、エッジテクノロジーに新たなプラスで顧客起点の価値創出を実現するイベントへ

主要キーワードから
Pickup!!

事業変革のためのキーワード

クラウド
ネイティブ

ソフトウェア
ファースト

協創

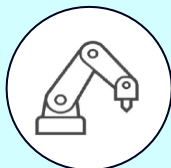
新規
事業開発

リーン

応用産業分野への実装

アジャイル

スタート
アップ



ロボティクス



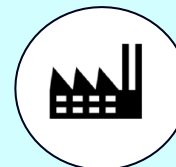
オートモーティブ



医療/ヘルスケア



スマートシティ



製造/FA

リスキング/
ソフトウェア
人材育成

DevOps



小売/流通

社会課題・インフラを支える エッジテクノロジー(EdgeTech)

AI

IoT

組み
込み
ソフト

組み込みハード/
半導体デバイス

航空/宇宙

開発支援

開発環境

セーフティ&
セキュリティ

ワイヤレス

開催概要

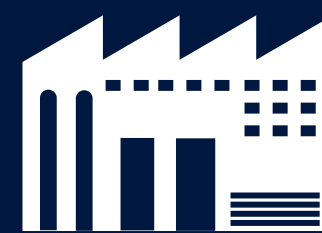
名 称	オートモーティブ ソフトウェア エキスポ
会 期	2024年11月20日(水)～22日(金)
会 場	パシフィコ横浜 (EdgeTech+ 2024内)
アソシエーション パートナー ※2023年開催実績	Automotive Grade Linux (The Linux Foundation) Automotive Edge Computing Consortium、 AUTOSAR、Eclipse Foundation、The Autoware Foundation 車載組込みシステムフォーラム、一般社団法人JASPAR 一般社団法人Japan Automotive ISAC
実施内容	展示ゾーン、基調講演、分科会セミナー



EdgeTech+ 2024は、一般社団法人組込みシステム技術協会が主催する展示会&カンファレンスです



今年はココが違う！



- ★ **展示会の拡大**
 - ・国内外からより多くの企業を勧誘し展示規模の拡大と充実を目指します
- ★ **時代に合わせた3つテーマゾーンの設置(P7参照)**
 - ・ Connected時代に切っても切れない関係の「**自動車サイバーセキュリティゾーン**」
 - ・ 自動運転時代に加速する新たな車内体験を実現する「**次世代インフォテインメント開発ゾーン**」
 - ・ 車載システムへの実装や開発面での活用が進む「**生成AIゾーン**」
- ★ **国内外の業界団体との更なる連携強化**
 - ・ セミナー、展示会にて昨年以上の連携強化を行い、自動車業界との親和性を高めます
- ★ **展示会場でのメインカンファレンス実施**
 - ・ 前回に続きカンファレンス参加者の展示場への導線の強化を狙います
 - ・ セミナーと展示会場の往来時間を配慮したプログラム構成や照明演出の改善します
- ★ **出展社と来場者の距離をより身近に**
 - ・ 展示ホール内の通路幅を従来より狭めることにより出展ブースと来場者の距離を近くし、出会いの機会の増加を促します
- ★ **新PRアイテムの拡充**
 - ・ 毎年大盛況のセッション会場にて、ブースPR動画放映や主催者講演で関連企業チラシを配る権利の商品化
 - ・ 出展ブースへより関連分野へ関心の高い来場者のブース訪問へつなげます

来場対象/出展対象分野

来場対象

《業種》

自動車メーカー、Tier 1、半導体車載部門、IT産業の自動車部門、ソフトウェアベンダー、スタートアップ、研究機関、官公庁など

《職種》

開発・設計・研究・企画・生産/品質管理・経営者・経営企画/管理

出展対象分野

- ◆ AI ◆ CPS/デジタルツイン/シュミレーション ◆ サイバーセキュリティ/SBOM ◆ クラウド/クラウドネイティブ
- ◆ 車載HMI開発/オーサリングツール ◆ CI/CD ◆ OTA ◆ PLM/ALM ◆ ダイナミックマップ
- ◆ DevOps/アジャイル ◆ オープンソースソフトウェア ◆ 自動運転ソフトウェア開発 ◆ AUTOSAR
- ◆ MBD/MBSE ◆ 機能設計/システム設計 ◆ 統合開発環境/UMLツール/CASEツール ◆ コンパイラ/静的解析
- ◆ ソフトウェアテスト/第三者検証 ◆ 機能安全 ◆ Automotive Spice ◆ システム/ソフトウェア設計
- ◆ プロジェクト管理/成果物管理 ◆ 人材育成/リスクリング ◆ ナレッジ共有/情報共有 他

3つの主催者特別企画ゾーン

※詳細は営業担当までお問い合わせください

自動車サイバーセキュリティゾーン

「自動車基準調和世界フォーラム」からサイバーセキュリティ法規「UN-R155」が発行され、2022年7月より新たな法規制もスタート。自動車業界におけるCASEやSDVの流れの中、コネクテッドカーの増加によるサイバーセキュリティの重要性が高まっております。本企画では自動車のサイバーセキュリティに関する最新情報やトレンド、課題、対策などを知り、関連する業界や研究分野の有識者と交流する機会を提供することを目的としています。

次世代インフォテインメント開発ゾーン

今後、自動運転技術の発展によりドライバーが運転から解放されるようになり、移動中にもエンターテインメントを楽しみたいという需要が高まっていくと予想される中、本企画では車内エンターテインメント向けのコンテンツ、OTAなどの通信技術、VR/AR、AIによるアシスタント、ゲーミング、オーディオなど、さまざまな分野にまたがるインフォテインメント開発における最新技術を発表する場を創出いたします。

生成AIゾーン

CES2024においても、自動車への実装という点で非常に注目度が高かった生成AI技術は、BMWやメルセデスベンツ、ソニーホンダモビリティのAFEELAなどに導入されたバーチャルアシスタントやSDVへ対応するためのソフトウェア開発支援など様々に活用されておりました。本企画では自動車への生成AI活用に関する最新情報やトレンド、課題、対策などを知り、関連する業界や研究分野の有識者と交流する機会を提供することを目的としています。



開催実績 / 会場イメージ



※数値はEdgeTech+ 2023 開催実績
※リアル・オンライン会期の合算です

◆ 参加者数

54,990人

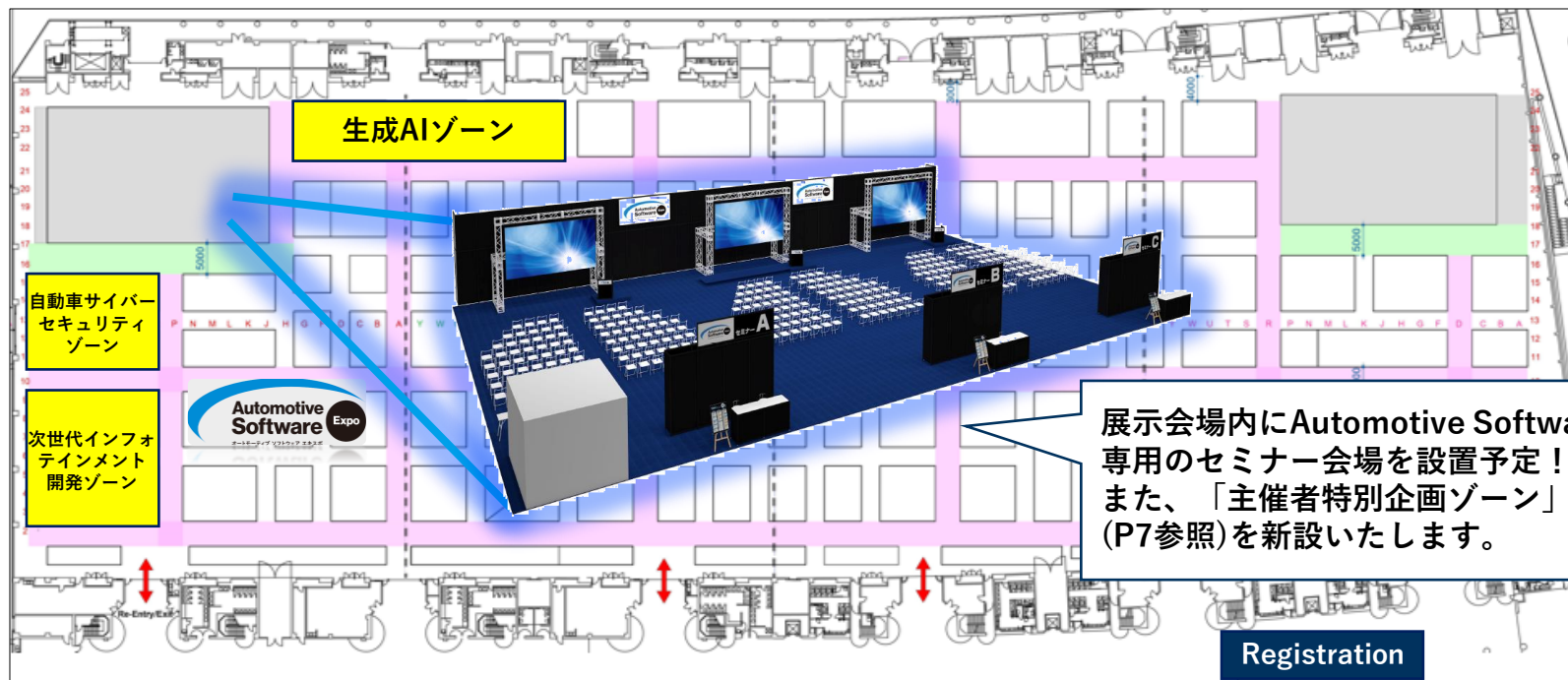
◆ 出展社数

342社/団体

◆ セッション数

150セッション

<会場イメージ (※設置箇所は仮) >



2023年講演一例

テスラのミッションと国内外における取組み



夏目 利沙
テスラモーターズジャパン (同)
Marketing Programs and
Development Manager, Energy
Products – Japan, Thailand and New
Markets, APAC

→他にもマツダ、日産、SUBARU、本田技研工業、ポッシュ、
AWSを始めとした30本以上のセッションを開催！

SDV(Software Defined Vehicle)とコネクティッドカーをとりまく技術トレンド



村田 賢一
トヨタ自動車 (株)
デジタルソフト開発センター フェロー
President & Chair of BoD, Automotive
Edge Computing Consortium(AECC) /
Advisory Board, Automotive Grade
Linux(AGL)

CASE時代を勝ち抜く、デンソーのSDV・ソフトウェア戦略



林田 篤
(株)デンソー
Chief Software Officer (CSWO)

SDV : Driving Business Value with Configurability



Pasula Reddy
マイクロソフト コーポレーション
CTO, Automotive & Mobility

御社ロゴをカオスマップにて掲載いたします！

- ◆ 自社または自社製品の立ち位置を分かりやすく訴求
- ◆ 大手・中小企業様問わず並列掲載で中小企業様にとっては社名の知名度アップのチャンス
- ◆ 開発支援系のカテゴリを充実
- ◆ 展示会場入口にて大きくパネル展示



※過去開催時
カオスマップ例

- ◆ 印刷したものを会場内にて配布



告知・集客活動



リピーターと新規をバランスよく集客！

大きく変化するユーザー行動に対応した告知の“多様化”と“圧倒的なボリューム”そして“刺さるメッセージ”の発信

リピーター&事務局保有顧客への告知

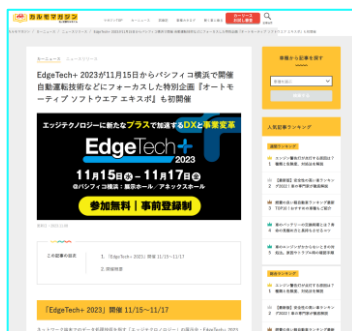
- ・過去開催時の登録者データ約75,000件への定期的なEメールでの案内を実施
 - ・2020年度より事務局を担当しているナノオプト・メディアが保有する同社主催イベントへの過去来場/登録者からも合致する層を選抜し、Eメールでの案内を実施(該当ターゲット約80,000件)。
- ※会期スタート約2週間前から会期終了まで、2回~3回/週程度のペースで案内を配信。

《ナノオプト・メディア主催イベントの一部》



広告・メディアタイアップ

関連メディアによる告知
(EDM、バナー、記事掲載など)



公式SNSによる告知

X(旧Twitter)、Facebook等の公式アカウントからタイムリーに情報発信



[@EmbeddedIoTTechnology](https://www.facebook.com/EmbeddedIoTTechnology)



[@ET_secretariat](https://twitter.com/ET_secretariat)

ぜひフォローください！



<https://www.youtube.com/channel/UCZxByuu5Sxa6TnRln4nEWvA>
EdgeTech+ 公式チャンネル

ターゲティング広告/スマートフォン広告

- ・Google/Yahoo AD Display Network
- ・Facebook/X(旧Twitter)広告、Smart News広告 など

お申込み／お問い合わせ

EdgeTech+ 事務局

(株式会社ナノオプト・メディア 内)

【TEL】 03-6258-0582 【Email】 sales-info@f2ff.jp

【住所】 東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-works新宿御苑3階

EdgeTech+ 公式サイト

<https://www.jasa.or.jp/expo/>